

手づくりレシピ

ラズベリーチョコシャカシャカチャーム



【材料】

- ・シリコンモチーフ空間利用ハートRSSD-318
- ・LEDレジン液 □・透明フィルムPPF-267
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ナスカンキーリングBJ-305G 1本
- ・着色剤ホワイトXSR11
- ・着色剤グレープXSR-16
- ・着色剤イエロー-XSR-12
- ・着色剤ピンクルーージュXSR-15
- ・デザインパーツアソートセットRS-416(1/4量)
- ・丸カンBJ-179G1個
- ・フルーツスライスRS-307(1/6量)
- ・メタリックホイルG RS-244

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター・ピンセット・つまようじ・綿棒
- ・シリコンマット・牛乳パック・はさみ・細字油性ペン
- ・マスキングテープ・平ヤットコ2本・クラフトバッファー

①パレット2枚に2cm大のレジン液をだし、パレット(a)に着色剤ホワイト1滴・グレープ＋イエロー1：2、パレット(b)に着色剤ホワイト1滴・ピンクルーージュ1滴・イエローごく少量をそれぞれ出します。(a)は薄い乳白色を作り、グレープ1＋イエロー2でチョコレート色をつくり混ぜミルクチョコのレジン液を作ります。(薄い場合はグレープ1＋イエロー2でチョコレート色を作り足します) (b)は乳白色をつくりピンクルーージュを混ぜ、ごく少量のイエローを混ぜることでやや黄色味のはいたラズベリーチョコ色のレジン液を作ります。エンボスヒーターで気泡を消します。

②シリコンモチーフ右上からラズベリーチョコ(b)、左下からミルクチョコ(a)のレジン液を流し色の境目をつまようじでなじませます。※高さを2度に分けてなじませるとグラデーションが綺麗にできます。シリコンモチーフの角に気泡が付着しますので、つまようじで角をさわりレジン液が行き渡るようにします。(※不透明色の場合は気泡が見えず硬化後型から取り出すと気泡が残っている場合がありますのでいつも注意しましょう。)モチーフいっぱいまで入れます。表面に気泡があればエンボスヒーターで気泡を消します。LEDライトで2分照射、モチーフごとひっくり返し裏から2分照射し型から取り出します※Point!※フィルムを貼る際、モチーフのふちが完全にフラットな状態が必須です。フィルムが密着せずすき間があるとコーティングのレジン液が漏れてしまいますのでシリコンモチーフを取り出した際に高低差のバリをクラフトバッファーでフラットに整えてください。



③ミニパーツ(ハート大・小・星)を作ります。

【ハート大・小】パレットにレジン少量、着色剤ホワイト少量ピンクルーージュを混ぜラズベリー色の着色レジンを作りエンボスヒーターで気泡を消します。ハート型大・小にいっぱいまでつまようじで落とし角まで行きわたるようさわり気泡を取り除き、LEDライトで2分照射、シリコンモチーフごとひっくり返し2分照射。型からパーツを取り出し、マスキングテープに固定し表面をコーティングし各1個作ります。

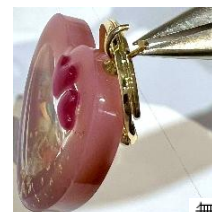
【星】パレットでメタリックホイルを乾いたつまようじ2本で細かくちぎり、レジン液少量と混ぜ気泡を消し、星型につまようじで落とし同様に複数作ります。(コーティングは不要)

④透明フィルムを線が残らないようハサミでカットします。(※白いコピー用紙をフィルムにあてハサミでカットすると線が見やすい。シリコンモチーフ添付のフィルムを型紙として透明フィルムPPF-267に細字ペンで写して使用し、型紙として保存すると便利。)②のハートモチーフのふちにつまようじでレジン液を塗ります。(※作品の表にグラデーションが綺麗に見えるようモールドで型取りした上を作品の上にしてあります。型から取り出した底の面を背面とし、先にフィルムを貼ります。)フィルムのをせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで1分照射します。フィルムの上に透明レジン液でコーティングします。塗り残しがないことを確認しべたつきがないよう照射します。※ひっくり返し照射することで淵のレジン液が硬化しパーツがつくことを防ぎます。

⑤④をひっくり返し、③の【星】のパーツ2個・デザインパーツアソートセット1/4量・フルーツスライス1/6量を入れ、モチーフのふちにレジン液をうすく塗り、フィルムのをせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで2分照射しふたをします。

⑥⑤のモチーフにレジン液で薄くコーティングしランダムにちぎったメタリックホイルを配置し1分照射します。仕上げのコーティングをし、ハートのパーツを配置し2分照射します。(※2回目のコーティングで仕上げです。塗り残しがないことを確認しつつやかに仕上げましょう。つまようじで塗りやすい向きにモチーフを回転しながら作業すると、塗りやすく塗り残しがありません。光にかざして丁寧に確認しましょう。)

⑦ヒートンキャップをつけるところに少量のレジン液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジン液をつけて2分硬化します。平ヤットコ2本で丸カンを開閉し、ヒートンキャップをナスカンキーリングにつなぎ完成です。



無断転載・複製・商用利用・AI学習への利用を禁止します。

